

## 実用化事例

# Zigbee を使用した集中管理装置のデザイン支援

【相手先企業】 株式会社 アルフォニック電子

### 【開発の背景】

対象企業では、お年寄りの徘徊検知や独居老人の緊急通報用として、緊急通報装置を製造販売しています。(右写真)

平成 21 年度には、Zigbee 無線を用いて家庭内にある様々なセンサーと連動し、セキュリティ機能を強化した集中管理装置を開発し、今年度、販売にいたりました。

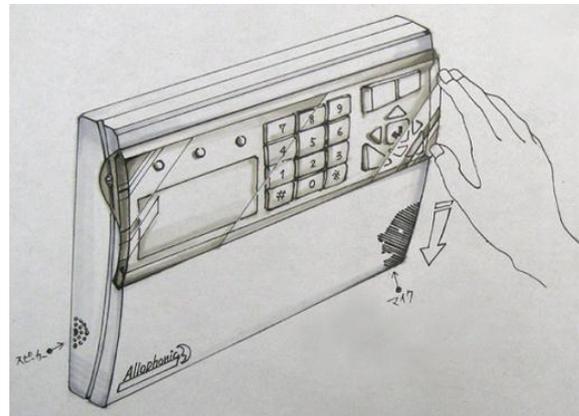


### 【開発の経緯・支援内容】

装置を使用する場面が主に緊急性のある状況であることや、お年寄りの使用者が多いことから、製品開発においては操作の誤りをできる限り防ぐ工夫を外装デザインに盛り込む必要があります。

このため、当センターでは操作パネルのボタンの配列や形状の工夫、室内の雰囲気と調和した色の選択、読み間違いを防ぐため大きな文字の採用により視認性を高め操作し易い装置デザインを提案しました。

(右図：外装デザインアイデアスケッチ例)



### 【開発した製品の紹介】

本製品は電話回線やインターネットを使用し、音声やメールにより外部へ通報できます。また、Zigbee を使用した位置検出機能による徘徊検知も可能です。



製品名：Focus On Eyes

販売価格：70,000 円

寸法：幅 245mm×高さ

165mm×奥行 45mm

重量：1kg

色：パールホワイト／ブラウンカバー

(左写真：  
国際福祉機器展 2009 にて展示された新製品)

基礎となった事業 平成 20 年度 受託研究 (Zigbee を使用した集中管理装置の外装デザイン)

現在の担当部門 工芸技術部門 部門長 佐藤 茂 tel : 0296-72-0316  
技 師 望月 聡美